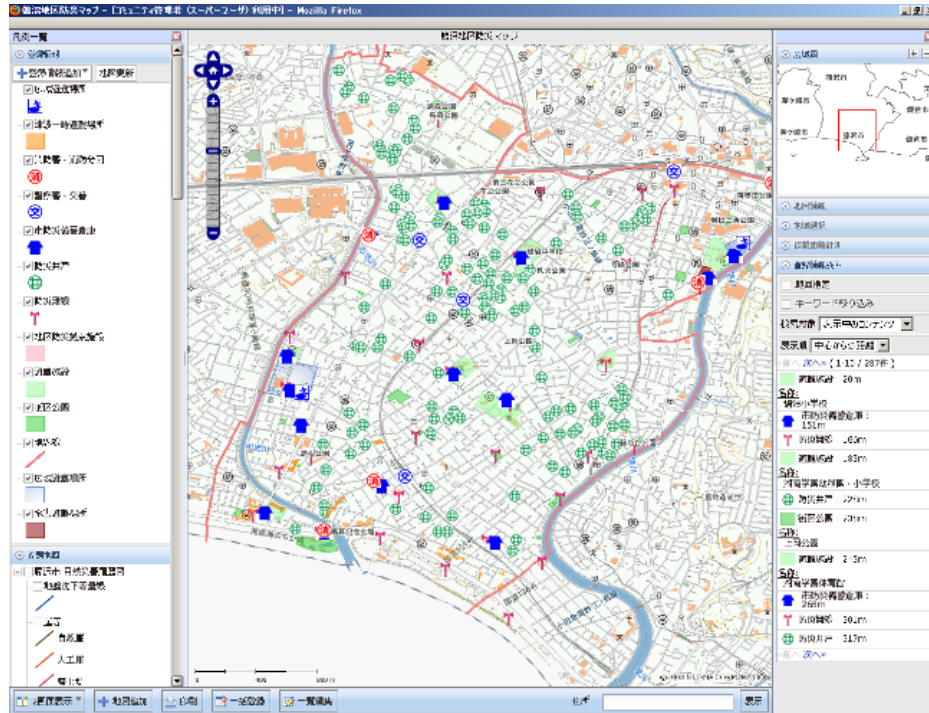


e コミマップの利用方法

防災科学技術研究所 防災システム研究センター BOSAI-DRIP

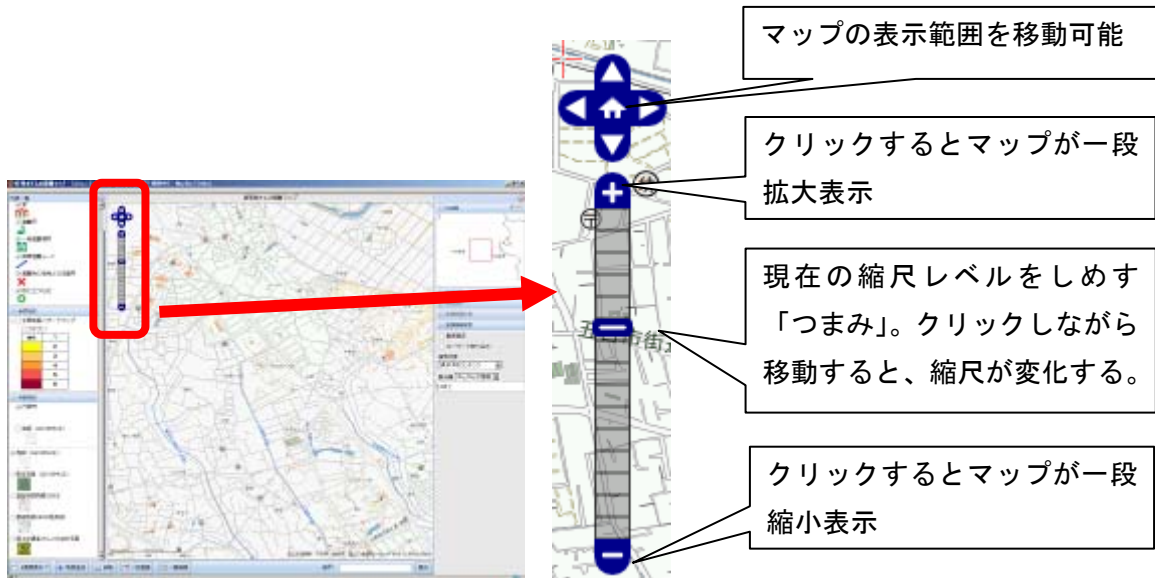
e コミマップの簡単な使い方と、ご家庭のプリンターで出力するための方法を説明します。

マップ画面



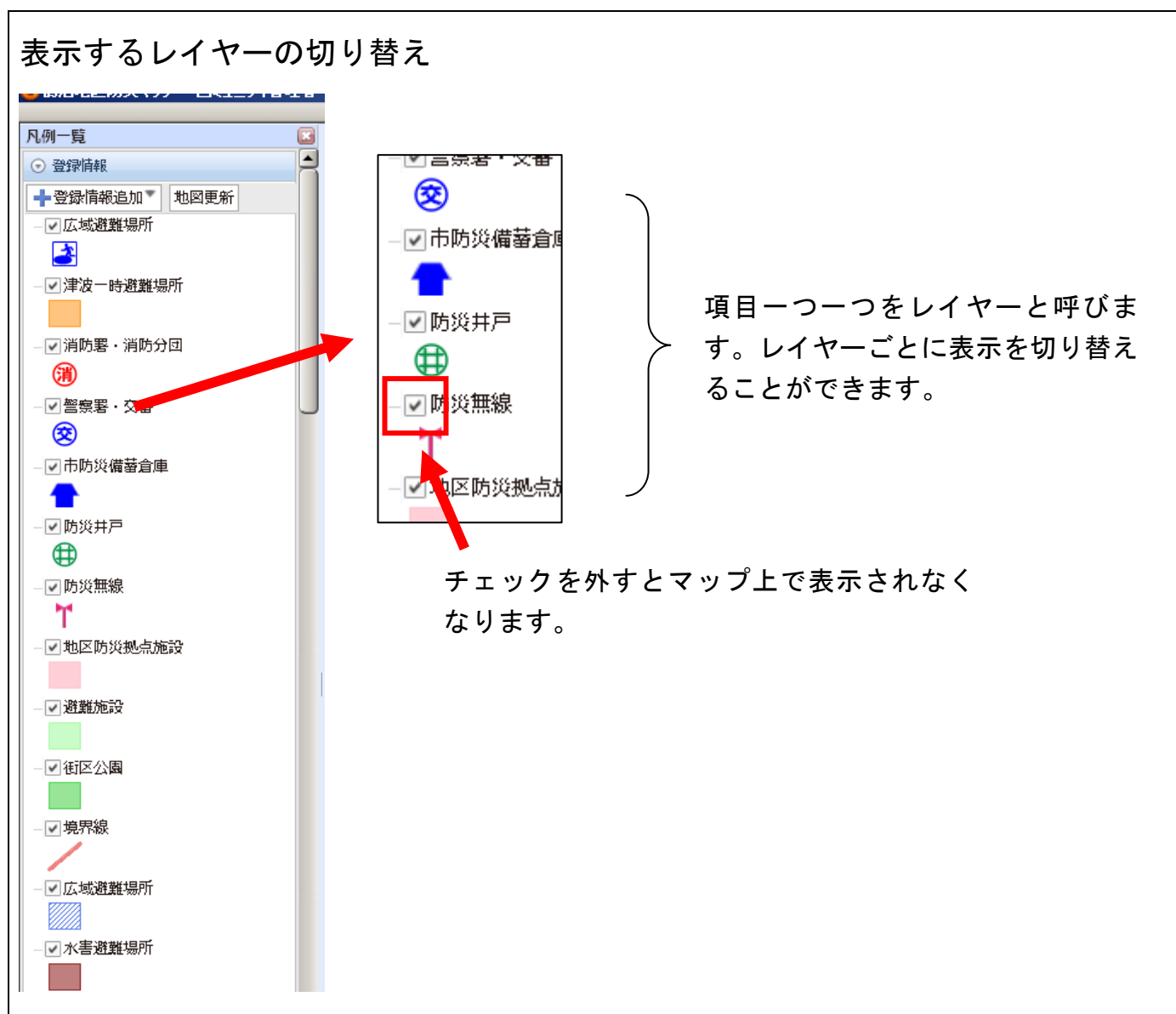
マウスを使って拡大・縮小・移動をしてみましょう。画面左上の青色の細長いバーを使います。なお、マップをダブルクリックすると、その箇所が画面の中心に移動して拡大表示されます。

マップの拡大・縮小・移動方法



マップの左側は表示されるマップの一覧がリストアップされています。それぞれの項目をレイヤーといいます。それぞれ切り替えて、表示、非表示の設定ができます。

表示するレイヤーの切り替え



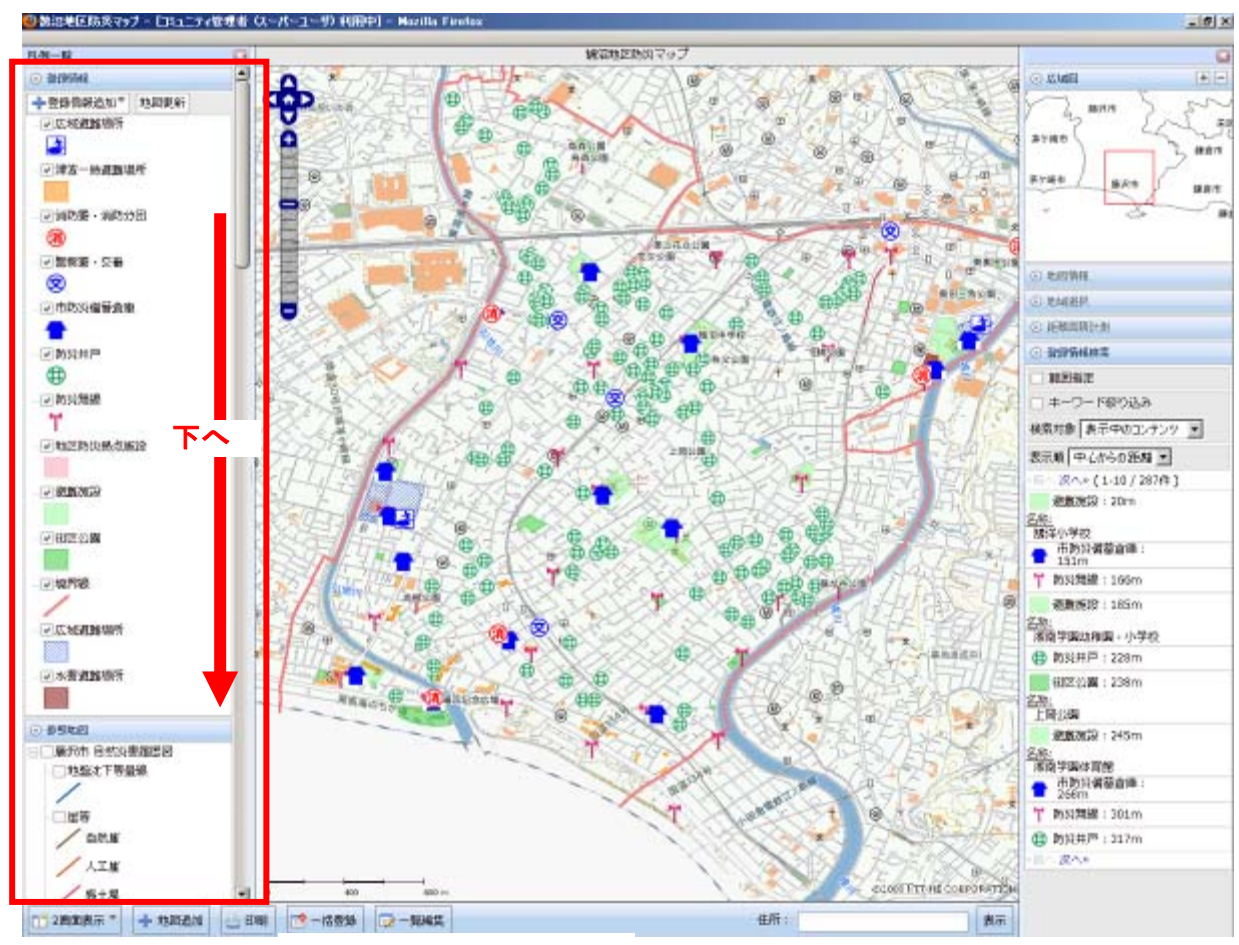
項目一つ一つをレイヤーと呼びます。レイヤーごとに表示を切り替えることができます。

チェックを外すとマップ上で表示されなくなります。

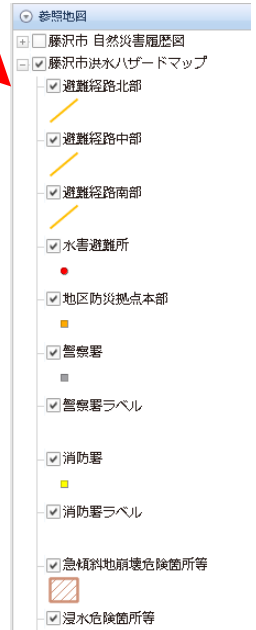
様々なレイヤーを切り替えてみるができます。上の凡例一覧を下へスクロールしていくと、ハザードマップや他のマップを閲覧することができ、いろいろなレイヤーの組み合わせができます。

「凡例一覧」を下にスクロールすると、様々なレイヤーがあります。「参照地図」というのは、ハザードマップなどのマップです。さらに下にスクロールすると、「背景地図」という下敷きとなるマップがリストアップされています。例えば、地図の上にハザードマップを重ねるだけでなく、航空写真にハザードマップを重ねることもできます。

様々なマップを下敷きにする



下へスクロール



さらに下にスクロール



参照地図：つくば市のマップ

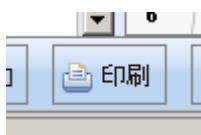
- 危険度マップ
- 揺れやすさマップ
- 防災マップ など

背景地図：下敷きとなる地図を切り替えることができます。

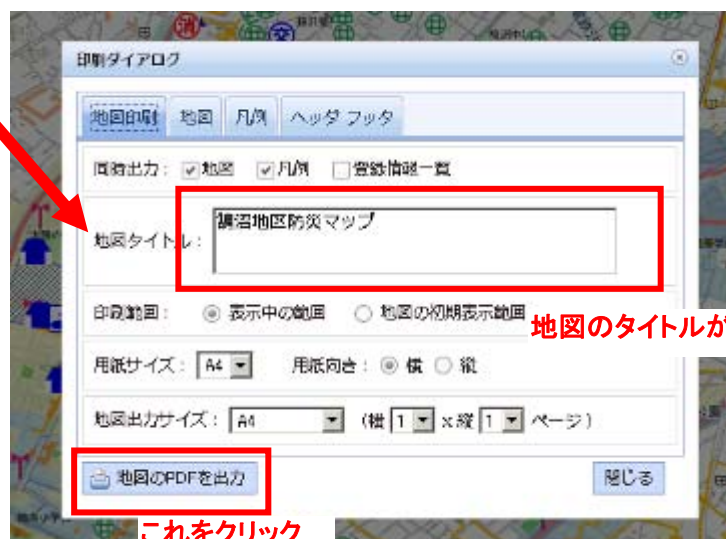
例えば、迅速測図、航空写真など

紙地図の見栄えで出力することができます。それをご家庭のプリンターで印刷することもできます。

紙地図として出力する方法



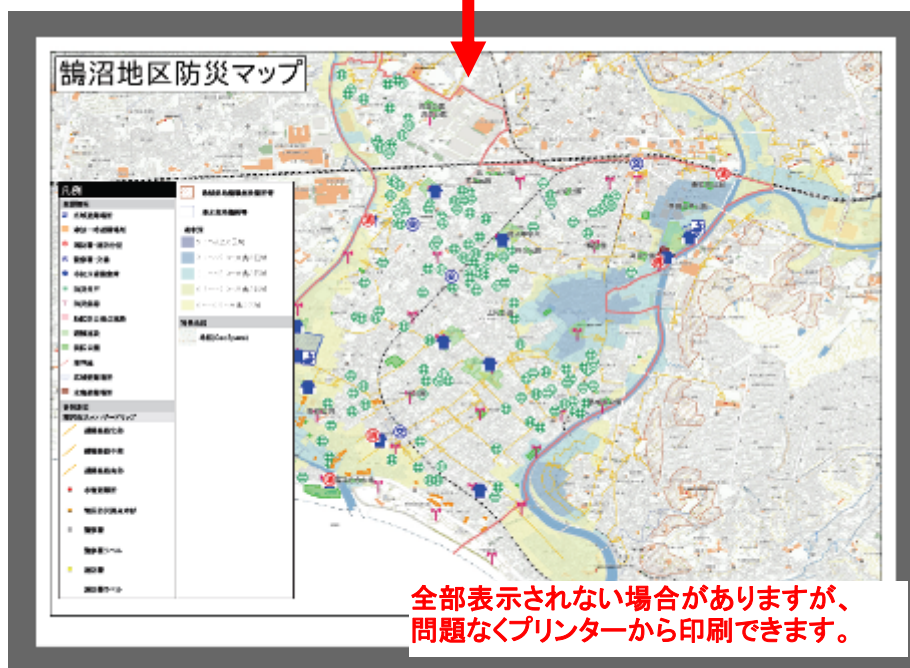
画面下の「印刷」をクリックします。



地図のタイトルが変更できます。

これをクリック

PDFファイルが出力されます。



全部表示されない場合がありますが、問題なくプリンターから印刷できます。